

# 映像と写真で見るイスラム国(IS)後、 混迷するイラク・シリアの人びとは今



ISと戦ったシリアのクルド組織を「テロ組織」とする隣国トルコがシリアの武装諸派とともに、シリア北西部のクルド人のまちアフリンを攻撃、民間人1000人以上が負傷した。

(2018年1月末 地元記者撮影)

イラク戦争開始から今年で15年。

この戦争の結果として生み出された

イスラム国。

凄惨な破壊を繰り返した末、イラクやシリアにおいてほぼ壊滅したといわれます。しかし、現地の人々の元に平和は訪れたのでしょうか。

現地で取材した映像や写真、音声とともに、イラク、シリア（アフリン、東ゴータ）の人びとについて、

わかりやすく

お伝えいただきます。



**玉本 英子**

(たまもとえいこ)さん

アジアプレスのジャーナリスト。大阪在住。中東地域を中心に20年以上取材を続ける。取材映像はテレビのニュース特集等で放映、現在毎日新聞大阪版と京都版で連載中。

**日時:6月30日(土)**

**13:30~15:30**

**会場:生活文化センター404**

**主催・申し込み:兵庫県ユニセフ協会 電話 078-435-1605**